

主な内容

- 市政の窓… (小学校閉校式典、組織機構再編ほか) …2~5
- 市政情報便 (国民健康保険・国民年金等の手続きほか) …6~7
- まちの話題・ニュース東西南北 (増田梵天まつり、雪かきツアー&農家交流ほか) …8~9
- 財務書類公表…10~11
- 情報・いどばたプラザ…12~14

閉校する阿気小学校舎を彩ったイルミネーション



2015『食と農』フォーラム in 横手

食を学び、楽しみ、潤うまちへ

☆受賞者紹介☆ (敬称略)

【優良賞】

- ◎ 遠藤育子 (隠れ家カフェ SYANA)
- ◎ 社会福祉法人相和会「相愛保育園」
- ◎ 十文字第二小学校
- ◎ 山内中学校
- ◎ 横手城南高等学校
- ◎ 横手に招き隊

【特別賞】

- ◎ 社会福祉法人ファミリーケアサービス



1_藤田教授の面白おかしい基調講演。和やかな雰囲気の中、地方野菜や夢のある農業について学ぶ参加者 2_JA秋田ふるさとのエコライスなどを試食 3_横手一受けたい授業で楽しく回答する生徒役の皆さん 4_受賞された皆さん

市では、食と農からのまちづくりを推進し、地産地消を实践する全市民参加型のプロジェクト「食と農」チーム・プラスY活動を行っています。

2月22日、横手セントラルホテルで「食と農」フォーラムが開催され、約260人が参加しました。はじめに、高橋市長が「食のありがたさを共有しながら、横手の農を盛り上げていきましょう」とあいさつ。続いて「食と農」チームプラスY優良取組者表彰が行われ、受賞者を代表して、相愛保育園の「食育に地産地消を組み入れた取り組み」が紹介されました。

基調講演では、NHK趣味の園芸等テレビでおなじみの恵泉女学園大学・藤田智教授が「知ってビックリ！カラダにいい野菜学」と題して講演。また、公開講座「横手一受けたい授業『野菜編』」では、野菜の不思議な生育などをクイズ形式で出題し、秘めた魅力を再発見しました。

会場では、雪の下にじん料理などの試食も行われ、参加者は、横手の食の豊かさを再認識するとともに、地域資源を生かし元氣な横手を目指すことを確認しました。

4/1から ~行政サービスの向上を目指して~ 市の行政組織を再編します

市は、10月で合併して10年目を迎えます。新たなまちづくりの推進や、さらなる行政サービスの向上を目指して、4月1日から行政組織の一部を再編します。

- ◎『まちづくり推進部』を新設
各地域局を調整しながら、地域づくり活動を支援して、市全体の一体的な振興を目指します。
- ◎生涯学習事業とスポーツ事業を市長部局へ
スポーツや文化芸術、生涯学習を推進し、地域の活力を高め、地域づくりと協働したまちづくりに結びつけるため、まちづくり推進部の業務とします。
- ◎『農林部 農業ブランド創造課』を新設
農業分野のマーケットを意識したブランド戦略、6次産業化や食育を推進します。
- ◎『商工観光部 横手の魅力営業課』を新設
横手の魅力を発信・創造し、横手製品の販売力強化や販路開拓に向けた取り組みを行います。

◆市長部局

総務部	総務課、秘書広報課、人事課、危機管理課※、契約検査課※	本庁舎
総合政策部	経営企画課、財政課、情報政策課※、財産経営課※	※危機管理課、契約検査課、情報政策課、財産経営課は条里北庁舎
まちづくり推進部	地域づくり支援課、生涯学習課、スポーツ振興課(横手就業改善センター)、歴史まちづくり課(増田庁舎)	条里南庁舎
	(横手地域局) 横手地域課	増田庁舎
	(増田地域局) 増田地域課、増田市民サービス課	平鹿庁舎
	(平鹿地域局) 平鹿地域課、平鹿市民サービス課	雄物川庁舎
	(雄物川地域局) 雄物川地域課、雄物川市民サービス課	大森庁舎
	(大森地域局) 大森地域課、大森市民サービス課	十文字庁舎
	(十文字地域局) 十文字地域課、十文字市民サービス課	山内庁舎
(山内地域局) 山内地域課、山内市民サービス課	大雄庁舎	
(大雄地域局) 大雄地域課、大雄市民サービス課		
市民生活部	税務課、収納課、市民課、国保年金課、生活環境課	
健康福祉部	社会福祉課、子育て支援課、高齢ふれあい課、地域包括支援センター、健康推進課(横手保健センター)	本庁舎
農林部	農業振興課、農林整備課、農業ブランド創造課	
商工観光部	商工労働課、企業誘致室、観光おもてなし課(よこてイースト)、横手の魅力営業課(よこてイースト)	平鹿地域振興局
建設部	建設課、都市計画課、建築住宅課	
上下水道部	経営管理課、水道課、下水道課	水道庁舎

◆教育委員会部局

教育総務部	教育総務課、文化財保護課、図書館課(雄物川図書館)	条里南庁舎
教育指導部	教育指導課、学校教育課、学校給食課	

※会計課、議会事務局、選挙管理委員会事務局、監査委員事務局、農業委員会事務局の組織再編および、庁舎移動はありません。また、各地域局では今までどおりの行政サービスを行います。

【部の変更】

- ①総務部…行政組織全体の管理部門として設置
- ②総合政策部…市全体の総合的な政策部門として設置
- ③まちづくり推進部…市民と地域の力を活かしたまちづくり部門として設置

【課等の変更】

- ①地域局の地域振興課と産業建設課を地域課に統合
市民福祉課を市民サービス課に変更
- ②財務部管財課の名称を総合政策部財産経営課に変更
- ③総務企画部伝建推進室の名称をまちづくり推進部歴史まちづくり課に変更
- ④市民生活部くらしの相談課を生活環境課に統合
- ⑤農林部農業政策課と農業振興課を農業振興課に統合
- ⑥建設部建設監理課と道路河川課を建設課に統合
- ⑦商工観光部観光物産課の名称を商工観光部観光おもてなし課に変更

はぐくまれた『ところ』を継承

阿気小学校(大雄)



全校児童による合唱(上)、奥山校長から高橋市長へ校旗を返納(下)

今年度をもって学び舎としての140年の歴史に幕を下ろす阿気小学校で、2月21日に閉校式典が行われました。

始めに、式辞として高橋市長が、周囲の豊かな自然と、地域の方々の愛情が基盤となつて積み重ねてきた同校の歴史に触れ、同校が地域で大きな役割を果たしてきたことについて述べました。

続いて、奥山澄子校長が「阿気小学校に關わった先人たちの思いをしつかりと受け止め、田根森小学校の仲間とともに心を育て合いなから、横手市に誇れる大雄小学校を作りあげてほしい」と児童に呼びかけました。

全校児童による思い出の合唱では、「たたくさんの思い出を胸に、阿気っ子はこれからも頑張っていけます」と声を合わせた後、出席者とともに校歌を斉唱しました。

式典の最後には校旗返納が行われ、児童や出席した関係者など約320人は、閉校を惜しみなながらも、同校の伝統を新たな大雄小学校へ引き継いでいくことを誓い合いました。

ひとみをあげて夢を広げよう

南小学校(雄物川)



式典の様子(上・右)、平成21年度卒業の播磨若菜さん題字の閉校記念誌(左)

児童や保護者、地域住民ら多数が参列し、この春、雄物川小学校として新たにスタートする南小学校の閉校式が、2月22日に同校で行われました。

式典では、高橋市長が、地域に見守られながら積み重ねてきた歴史を紹介。「雄物川北小、福地小と統合し、新しい歴史を作っていく。地域に根ざした魅力あふれる学校づくりを進めていきたい」と式辞を述べました。

続いて草薙亭校長が、「夢をキーワードに未来への道しるべを作る努力を続けてきた。南小学校の前身である里見・雄南小学校の閉校記念誌をひも解くと、地域に愛情を持って育てられてきたことが良くわかる。地域の愛情が、雄物川小学校に確かに受け継がれていくと信じる」とあいさつ。全校児童による別れの言葉が発表され、式典の最後に高橋市長に校旗が返納されました。6年の井上凜紗さんは「新しい小学校でも、南小のようにみんなが仲良くしてほしいです。中学校では勉強と部活を頑張ります」と話してくれました。

人のためには涙もて

福地小学校(雄物川)



記念の呼びかけ(上)、児童を代表して記念品を受け取る佐野翔大さん(下)

大沢小学校との統合を経て、140年にわたり地域の住民に親しまれてきた福地小学校の閉校式が、2月28日に同校で行われ、児童や保護者、地域住民ら参列者が名残りを惜しまれました。

式典の始めに高橋市長が、「地域のシンボルがなくなることは寂しいことだが、新しい小学校で、新しい時代を切り開き、地域に根差した魅力ある学校として発展させることを誓う」と式辞を述べ、引き続きあいさつに立った木村哲弥校長は、「己のために汗ながし人のためには涙もて、という誇り高き校歌を歌い継ぐことで、福地小学校はみんなの心にいつまでもあり続ける」と語りかけました。

式典は「ありがとう福地小学校」と全校児童による記念の呼びかけ、校歌斉唱に続き、高橋市長に校旗が返納されました。6年の阿部聖風さんは「ずっとあいさつを頑張ってきたので、新しい小学校でもあいさつで明るくしてほしい。中学校では吹奏楽部でチューバを頑張りたいです」と笑顔で話しました。

教育モニターツアーを実施

JALと連携、視察受け入れ

秋田県は、全国学力・学習状況調査で常に上位の成績を上げており、市内にも多くの教育関係者が視察に訪れています。市では視察者の多様なニーズに応え、より充実した視察をしてもらうために、学校施設や教育文化施設見学、移動や宿泊の紹介を盛り込んだ「教育視察研修プログラム」を作成し、4月から日本航空（JAL）の各支店を通じてPRします。



朝倉小の授業を熱心に視察

受け入れは6月からですが、2月19日から20日にかけて、モニターツアーを実施。ツアーには、東京都足立区の教育委員会と福島県喜多方市立第二小学校から5人が参加し、朝倉小学校や横手南中学校の授業を視察したほか、秋田ふるさと村や増田町の内蔵を見学しました。今後、横手コンベンション協会が窓口になり、県外の教育関係者の視察の受け入れを進めていきます。

増田地域局に電気自動車急速充電器を設置

市内公共施設での運用は初

増田地域局の正面玄関エントランス内に電気自動車急速充電器が設置され、1月10日から運用を開始しています。「次世代自動車充電インフラ整備促進事業」を活用して設置したもので、市内の公共施設での運用は初めてとなります。EV自動車・PHEV自動車を所有されている方や、購入を予定されている方はぜひご利用ください。なお、PHV車（プラグインハイブリッド車）には対応しておりませんので、ご注意ください。また、利用の際には事前にサ



増田地域局前の看板（円内）と設置された電気自動車急速充電器

ービス会社への登録が必要です。登録方法や利用料金など、その他詳細については、市のホームページに掲載していますので、ご確認ください。ページ番号/000019579

産業振興アドバイザー・佐藤登氏講演会

日本の強みを生かすために

昨年9月から2年間の任期で市の産業振興アドバイザーを務める佐藤登氏の講演会が、2月20日に横手セントラルホテルで行われ、企業関係者ら約60人が熱心に耳を傾けました。佐藤氏は十文字町出身で、ホンダから韓国サムスンSDIの常務に転身し、国内外のグローバル企業で経験を積み、現在は名古屋大学客員教授、秋田県教育視察監などをされています。講演は「自動車産業の現状と今後の展望」と題して、車の電動化（電気自動車・ハイブリッド車など）の流れと、いち早く



環境規制により、自動車メーカーの製品戦略が変わると話す佐藤氏

対応してきた日本が世界をリードしている現状などを分析し、素材・装置産業と中小企業の独自性などで、ビジネスチャンスが広がると指摘しました。佐藤氏は市内の企業などの訪問を昨秋から行い、経営戦略などの助言をしています。

第25回横手市増田地域農業活性化講演会

農業の将来性に期待

第25回増田地域農業活性化講演会が2月18日、増田ふれあいプラザで開催されました。始めに劇団わらび座が、太鼓を交えての歌や踊りなどを披露。続いて増田高校農業科学科3年の生徒が、甘酒豆乳アイスの製品化への取り組みを発表したほか、同学科2年の藤原晴香さんは、「私は山ガール」と題して林業再生の可能性を提案しました。また、NPO法人農家のこせがれネットワーク代表理事の宮治勇輔氏が「一次産業を、「かっこよくて」「感動があつて」「稼げる」3K産業に。」と題



農業の魅力を示した宮治氏

して講演。「規模が小さくても販路を生かした農産物の提供は可能。魅力ある地域ブランドを作ってほしい」と地域農業の発展の可能性を伝えました。同時開催された亀田婦人会の寒天と巻き寿司の試食会にも多くの来場者が訪れ、彩り鮮やかな伝統食を味わっていました。

地域づくり協議会委員全体研修会

地域の力を高めよう

3月1日、浅舞公民館で横手地域づくり協議会委員全体研修会が行われ、約80人の委員らが参加しました。始めに高橋市長が、「委員の皆さんを中心に、各地域でさまざまな活動が行われている。これから元気な地域づくりにご尽力いただきたい」とあいさつしました。次に、いわて地域づくり支援センターの若菜千穂氏が「地域づくりは仲間づくり」と題して講演。「地域力を高めるため出来ることを少しずつ、みんなに参加してもらいながら実践し続けることが大切」と、



「誰かが楽しんでいれば、誰かが寄ってくる」と地域づくりのコツを話す若菜氏

自身の経験談を交えながら会場に語りかけました。続いて、8つの地域づくり協議会から各地域の特色ある事業が発表され、その後の交流会でも活発に意見が交換されました。

横手市地域支えあいネットワーク市民集会

連携して住みよい地域へ

高齢者の住みよい地域づくりを目指す「地域支えあいネットワーク市民集会」が、2月28日、浅舞公民館で開催されました。始めに、「知ろう・防ごう高齢者虐待!」と題して、認知症介護研究・研修仙台センターの矢吹知之氏が講演。介護を取り巻く環境や課題を紹介して、信頼関係の構築や地域内での交流の重要性などを示しました。後半は、「高齢者を見守り、共に生きる地域づくり」をテーマに、パネルディスカッションが行われました。パネリストから「困っているが相談できない状



パネルディスカッションの様子と講師・進行役を務めた矢吹氏(円内)

況にある方に対して、地域内のネットワークで支援できる地域づくりが大切」との意見が出されるなど、参加者は、地域の中で自分の役割を再確認し、関係機関などと連携していくことの大切さを学んでいました。

4/12 (日)

秋田県議会議員一般選挙

HPページ番号/000019690

～選びます 秋田の未来 担う人～

4月12日(日)は 秋田県議会議員一般選挙の投票日です



- 投票日時
4月12日(日) 午前7時～午後7時
※一部、午後6時までの投票所があります。
- 投票できる方
年齢 平成7年4月13日以前に生まれた方
住所 平成27年1月2日以前から横手市に居住し、住民基本台帳に登録されている方
- 期日前投票
投票日当日に都合が悪く投票所に行くことができない方は、期日前投票を行ってください。
期間 4月4日(土)～11日(土)
場所 お住まいの地域に限らず、どこの期日前投票所でも投票できます。

期日前投票所	投票時間
市役所本庁舎、増田・平鹿・雄物川・山内・大雄の各地域局、大森就業改善センター、十文字B&G海洋センター	午前8時30分～午後8時
イオンスーパーセンター横手南店2階 特設会場	午前10時～午後8時

- 投票所入場券
入場券に記載されている投票所を確認してください。入場券は、本人確認をスムーズに行うことができますので、投票の際にご持参ください。なお入場券がなくても、横手市の選挙人名簿に登録されている方であれば、投票することができます。
- 選挙公報
4月10日までに市政協力員を通じて各世帯に配布されます。届かない場合は、各地域局地域振興課または選挙管理委員会までお問い合わせください。
- 不在者投票
指定病院や指定老人ホーム等に入院や入所されている方は、不在者投票ができますので、病院や施設の職員にご確認ください。
- 郵便投票
郵便投票証明書をお持ちの方は、4月8日まで投票用紙を請求することで自宅から郵送で投票できます。郵便投票の詳細については、選挙管理委員会までお問い合わせください。
- 問合せ
市選挙管理委員会 (市役所本庁舎内) ☎35-2161

※市ホームページ(http://www.city.yokote.lg.jp)の「横手市ウェブサイトの情報を探す」に9桁のページ番号を入力すると関連情報をご覧いただけます

国保年金課からのお知らせ 国民健康保険、国民年金等の手続きについて

■平成27年度も国民年金の学生納付特例を受ける場合の手続き

所得が少なく保険料を納めることが困難な学生の方は、申請により保険料の納付が猶予される学生納付特例制度が利用できます。平成26年度に学生納付特例を受けていた方で、平成27年度も引き続き在学予定の方は、3月下旬に基礎年金番号等が印字されたハガキ形式の学生納付特例申請書が日本年金機構より送付されます。同一の学校に在学されている方は、このハガキに必要事項を記入し返送することにより、平成27年度の学生納付特例の申請ができます(学生証の写し等は不要)。

なお、27年度は納付特例を利用せず、保険料の納付を希望される場合は、お手数ですが年金事務所へご連絡ください。

■会社を退職したときの年金の手続き

厚生年金や共済年金に加入していた方で、60歳未満で退職(失業)した方、または退職した方に扶養されていた配偶者で60歳未満の方は、国民年金加入の届出が必要です。

◆届出方法
年金手帳、印鑑、退職した日付のわかるもの(社会保険喪失証明書等)、保険料の口座振替を希望される場合は預金通帳と預金通帳届出印を持参し、届け出てください。

◎保険料の免除・猶予
所得が少ないなどの理由により国民年金保険料を納めることが困難な場合、申請により納付を免除、または猶予する制度があります。保険料を未納にすると、将来年金を受給できなくなることがありますので、未納のままにせず、免除・猶予制度をご利用ください。

◆申請方法
年金手帳と印鑑を持参して申請してください。

◎退職時の特例免除制度
退職(失業)した方は特例が受けられ、免除が受けやすくなります。配偶者、世帯主が退職した場合にも対象となりますので、免除を申請する際に、退職した



方の雇用保険受給資格者証か離職票を持参してください。

【問合せ・申請先】市市民生活部国保年金課(市役所本庁舎内) ☎35-2186
または、各地域局市民福祉課
【年金の問合せ】大曲年金事務所 ☎0187-63-2296

■健康保険の手続きはお早めに!

入学・進学や就職・転職などで健康保険が変更になる場合は手続きが必要です。変更(異動)日から14日以内に国保年金課(市役所本庁舎)または各地域局国保担当窓口で手続きしてください。

◎社会保険等に加入した方へ
社会保険等加入後に横手市の国民健康保険証を使用した場合、市が病院等へ支払った医療費(医療費総額の7~9割)を返納していただくことになります。社会保険等に加入したときは、国民健康保険の喪失手続きをし、健康保険証を返還してください。

届出が必要なとき	届出に必要なもの
国保から社保に加入	国保の保険証、社保の保険証または資格取得証明書、印鑑
社保から国保に加入	社保の資格喪失証明書、印鑑
国保の方が他の市町村へ転出	国保の保険証、印鑑
国保の学生の方が修学のため転出	国保の保険証、在学証明書、印鑑

*印鑑は世帯主の方のシャチハタ印等スタンプ式でないものを持参してください。
*健康保険の加入は、届出が遅れた場合でも異動のあった日までさかのぼります。退職等で職場の健康保険を脱退する場合は、任意継続保険の制度もありますので退職前にご確認ください。

■ひとり親家庭の方へ『マル福』について

市では、ひとり親家庭の児童(18歳に達した日以降の最初の3月31日までの方)とその保護者の方へ医療費の助成をしています(通称『マル福』)。助成を受けるには、申請が必要です。所得制限があり、更新手続きは毎年必要ですので、ご注意ください。

また、所得制限により助成を受けられなかった方で所得や控除が変わった方は、助成を受けられる場合がありますのでお問い合わせください。

*福祉医療は、毎年7月に更新手続きをお願いしています。すでに更新手続きを済ませている方は、7月まで更新手続きの必要はありません。

【問合せ・申請先】市市民生活部国保年金課(市役所本庁舎内) ☎35-2186
または、各地域局市民福祉課
【年金の問合せ】大曲年金事務所 ☎0187-63-2296

教育委員会 2月 問合せ 教育総務課 ☎32-2402 HPページ番号000014583

■2月定例教育委員会の審議内容(2月16日)
◎平成27年度横手市一般会計予算に関する意見の申出
→平成27年度の横手市一般会計予算(教育委員会に関する事項)について
◎平成27年度教育行政方針について
→平成27年度の横手市教育行政方針について議決
◎横手市社会体育施設設置条例の一部を改正する条例に関する意見の申出
→増田テニスコート、雄物川スキー場を廃止するため、現行条例の一部を改正するもの
◎横手市教育センター設置条例を廃止する条例に関する意見の申出について
→教育センターを廃止するため、現行条例を廃止するもの
ほか5件を審議

HPページ番号/000013453 休日窓口

転入・転出の手続きができる休日臨時窓口を開設します!
年度末・年度初めは、住所変更などの手続きが増え、窓口が混雑します。住民異動届(転入・転出・転居など)の受付や関連する届出ができる休日臨時窓口を開設します。
◆開設日時/3月21日(土)、3月28日(土)、4月4日(土)、午前8時30分~午後5時15分
◆開設場所/市役所本庁舎(まくら館となり)1階市民課・国保年金課・福祉総合の各窓口。本庁舎以外の窓口は開設しません。
◆取扱業務/転入・転出・転居などの住民異動届の受付
○印鑑登録の受付
○国民年金関係手続きの受付
○国民年金関係手続きの受付
○国保資格取得・喪失等手続きの受付
○福祉医療費・後期高齢者医療に関する受付
○児童手当に関する手続き
※関係機関への問い合わせが生じた場合や、必要な資料が整っていない場合は、再度、平日に来庁していただく場合があります。
【問合せ】
市市民生活部市民課(市役所本庁舎内) ☎35・2176
市市民生活部国保年金課(市役所本庁舎内) ☎35・2186
市健康福祉部子育て支援課(市役所本庁舎内) ☎35・2133

HPページ番号/000010308 文化事業
『横手市自主文化事業委員会』委員募集
芸術文化への意識高揚と啓発のために、横手市民会館等を会場に自主文化事業の企画運営を行う委員を募集します。コンサートや芝居などに興味のある方は、ご応募ください。
◆募集人員/5人程度
◆内容/任期は2年。会議は年3回程度(午後7時から2時間程度)。自主文化事業は年2~4回程度開催予定。
◆応募資格/20歳以上の方で市内にお住いの方や市内に勤務している方
〒013・0045
横手市南町13-1
横手市民会館
☎32・3136
☎32・7871

HPページ番号/00002865 広報

広報モニターを募集します
市の広報活動に、市民の皆さんの声を取り入れるため、平成27年度の広報モニターを若干名、募集します。
◆モニターの業務/市報や市のホームページについて、年4回のアンケート。市報や広報活動に対する感想などを年2回以上提出。
◆募集対象/満18歳以上の市民の方(高校生を除く)
◆応募期限/4月3日(金)必着
◆応募方法/氏名、年齢、性別、住所、電話番号と応募動機(400字程度)を記入し、持参、郵送、ファックスなどの方法でご応募ください。市のホームページの応募フォームからのご応募も可。
〒013・8601
横手市中央町8番2号
横手市総務企画部秘書広報課(市役所本庁舎内)
☎35・2162
☎33・6061

イベント開催に向けて準備が進む

■YOKOTE I believe ロゴマーク完成

6月13日、14日に開催されるまちおこしイベント『YOKOTE I believe』のイベントロゴ『よこて人のまちづくり』の発表披露を兼ねた書道パフォーマンスが、2月21日、増田ふれあいプラザで行われました。

ロゴは、増田高校書道部員と顧問の長沢薫さんが作成。同部員が『横手市』と『市民総参加のまちづくりイベント』をイメージした書道パフォーマンスで披露しました。イベントは市役所本庁舎周辺を主会場に行われ、伝統芸能の披露やご当地グルメの出店が予定されています。



イベントロゴ(右上)と増田高校書道部の書道パフォーマンスの様子



高齢者安全・安心アドバイザーの寸劇(左)、表彰状を受け取る支部長(右)

地域ぐるみで交通安全

■交通死亡事故ゼロ1,000日達成(山内)

2月22日、山内地域で交通死亡事故ゼロの継続記録が1,000日を達成しました。これを記念して、2月25日に山内公民館で表彰式が行われ、市長と横手警察署長からの表彰状が山内地域に贈られました。

代表で受領した交通安全協会山内支部の中村支部長は「住民の交通安全意識の高さと、地域一丸となって取り組んだ賜物です。継続して1,500日を目指します」とあいさつ。式では、交通安全啓発の寸劇なども行われ、参加者は今後も協力して記録更新していくことを誓いました。

冬の横手の魅力を体感

■雪かきツアー&農家交流 in 横手

市では、首都圏から横手への移住希望者の橋渡しとなる『移住コンシェルジュ』を委嘱しています。コンシェルジュの首藤郷さん(株)こめたび代表)が毎年企画している雪かきツアーが2月28日から1泊2日で行われました。

今年の首都圏からの参加者は5人で、ツアー初日は、県内の若手農家や、地元の方など約40人が山内の筏地域に集まり、雪かきや地産地消の食事を通して交流を図りました。首藤さんは「横手に興味を持つ入り口となるような活動を今後も続けていきたい」と話してくれました。



「楽しい、リフレッシュできる」と夢中で雪かきをする首都圏からの参加者

地元に応援してもらえる力士になります



吉田 将太さん (将豊竜) 平成高校3年

化粧まわしに身を包み、晴れの土俵で躊躇する吉田将太さんは3月2日、平成高校卒業式に出席するため、相撲部屋の名門時津風部屋から実家の十文字町に帰省しました。

将太さんが相撲を始めたのは、父の勧めがあったから。小学生の頃、わんぱく盛りの将太さんに、相撲の礼儀作法などを学ばせたいとの思いがあったようです。相撲部のある平鹿中学校・平成高校と相撲を続け、原徳兵衛監督の指導の下で徐々に力を発揮するようになりました。角界入りを決意した将太さんは昨年の新弟子検査に合格し、前相撲を経て出世披露を行いました。初土俵は「めちゃくちゃ緊張しました」と話しますが、序の口を5勝、初場所でも勝ち越すなど、三段目も狙える番付に上がってきています。原監督は「組んでも離れても相撲がとれる器用さがある。体重を増やして、当たり負けしない体を作り、けがをしないように精進してほしい」と期待を込めます。

将太さんは「けがをして半年間相撲を取れないときがありました。その時、自分に足りないところも見えました。普段の稽古を一生懸命に頑張り、けがに気を付けて勝ち越しを続けていきたい。家族はもちろん、地元の人に応援してもらえるような力士になりたいです」と力強く話してくれました。ガンバレ将豊竜!



両国国技館での大相撲9月場所で行われた出世披露。両親が見守る中、場内から大きな拍手を受ける将太さん

雪を生かして地域活性へ

■スポーツ YUKIYOSE 世界大会 in よこて

スコップやスノーダンプを駆使して雪寄せの腕前を競う『スポーツ YUKIYOSE 世界大会 in よこて』が2月22日、雄物川中央公園で開催されました。

会場内に積み上がった雪を、幅2.5m、深さ約70cmの範囲で掘り進めながら、制限時間内に約12m先のゴールを目指すもので、21チーム約100人が出場しました。

当日は快晴で気温が上昇し、各チームが湿り気の多い雪の重さに苦戦する中、『OKB 10th Anniversary』チームが、57分30秒の記録で優勝を飾りました。



汗を流しながら、手際よく雪を寄せていく参加者

教育関係に役立てて



3月2日、平鹿町出身の田中芳雄氏が代表取締役を務める(有)東洋メンテナンス(東京都江戸川区)が、教育関係に役立ててほしいとして、1,000万円を市に寄付しました。今回で4度目となった寄付について「自身が生まれ育った場所を支援したい」と話す田中氏へ、高橋市長はあらためてお礼の言葉を述べました。

伝統文化から行儀を学ぶ (大雄)



毎年恒例の『卒園記念お茶会』が2月27日、たいゆう保育園の茶室で行われました。丁寧な所作で菓子と抹茶を味わった年長児36人は、最後まで気を抜かずに「結構なお点前でした」とお礼を言い、今春の小学校入学に向けて、あいさつや行儀などが身につく様子が見られました。

迅速な救助が命を救う



2月26日、朝日が丘地区にお住まいの中谷武司さん・由美子さんご夫妻の人命救助に対して、消防本部から消防協力者表彰として感謝状が贈られました。2月11日、車庫の屋根からの落雪で生き埋めになった近隣の2人を救急隊の到着前に、ご夫妻でスコップなどを使い、協力して救出した功績を称えたものです。

増田梵天の妙技を披露 (増田)



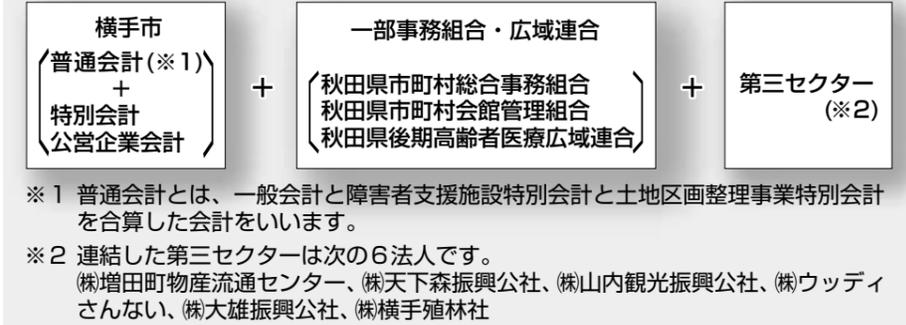
2月22日、増田梵天まつりが行われ、本梵天5本と小若梵天8本が参加しました。中七日町通りに集まった男衆が梵天を片手で持ち上げたり、あごや顔にのせるなどの妙技を披露すると、見物客からは拍手や声援が送られました。その後、梵天の飾りや妙技を競うコンクールを行い、三所神社に五穀豊穡や地域の安全を祈願して奉納されました。

横手市の財務書類を
公表します

市ホームページ(ページ番号0000020694)で財務書類の詳細を公表しています。
問合せ 市財務部財政課 ☎35・2167

市では、財政状況をよりわかりやすく示すために、企業会計的な手法を取り入れて、市が現在までに取得した資産や負債、行政サービスに要した経費などをまとめ、年に一度、市の財政の状況としてお知らせしています。
この財務書類は、市の財務状況を資産や負債などのストック情報、減価償却費を含むコスト情報、キャッシュフロー情報などにより表示したもので、①貸借対照表、②行政コスト計算書、③純資産変動計算書、④資金収支計算書の4つの表から構成されます。
今回は、平成25年度の決算に基づき、普通会計をはじめ公営事業会計や第三セクターなどを含んだ全体の財務書類を作成しましたので、その概要をお知らせします。

連結財務諸表の範囲

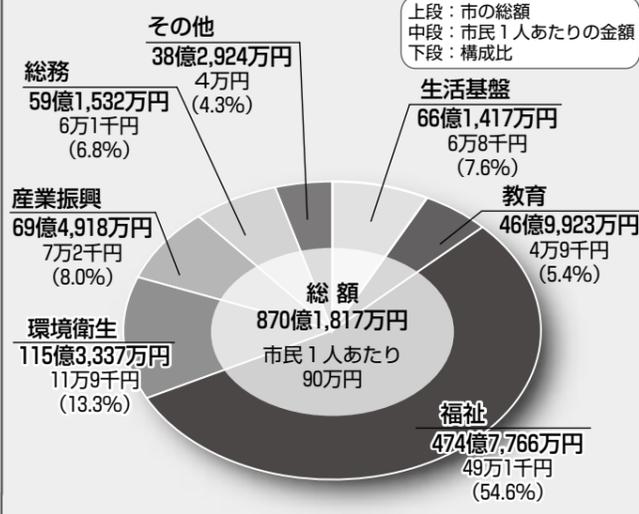


②連結行政コスト計算書

経常行政コスト(A) 870億1,817万円	
市民1人あたり 90万円	
性質別内訳	○人にかかるコスト 137億2,641万円 職員の給与・退職手当など
	○物にかかるコスト 240億1,086万円 施設の維持管理費や減価償却費など
	○移転支出的なコスト 465億 525万円 児童手当や生活保護費などの社会保障給付費や各種団体への補助金など
	○その他のコスト 27億7,565万円 地方債の利子など
経常収益(B) 313億 697万円	
行政サービスの利用で、市民の皆さんが直接負担する施設使用料や手数料など	
市民1人あたり 32万4千円	
純経常行政コスト(A)-(B) 557億1,120万円	
市民1人あたり 57万6千円	

連結行政コスト計算書は、市が提供する経常的な行政サービスに要した費用と受益者負担である使用料などの収入を表したものです。

経常行政コストの目的別内訳



③連結純資産変動計算書

連結純資産変動計算書は、市全体の純資産が1年間にどのように変化したかを示すものです。

期首純資産残高(※1)	1,828億1,599万円
当期の変動内訳	
○純経常行政コスト	△557億1,120万円
○財源の調達 市税、地方交付税、国や県からの補助金など	576億8,031万円
○その他 災害復旧費や公共資産除却損など	△4億5,621万円
当期変動合計	15億1,290万円
期末純資産残高(※2)	1,843億2,889万円

④連結資金収支計算書

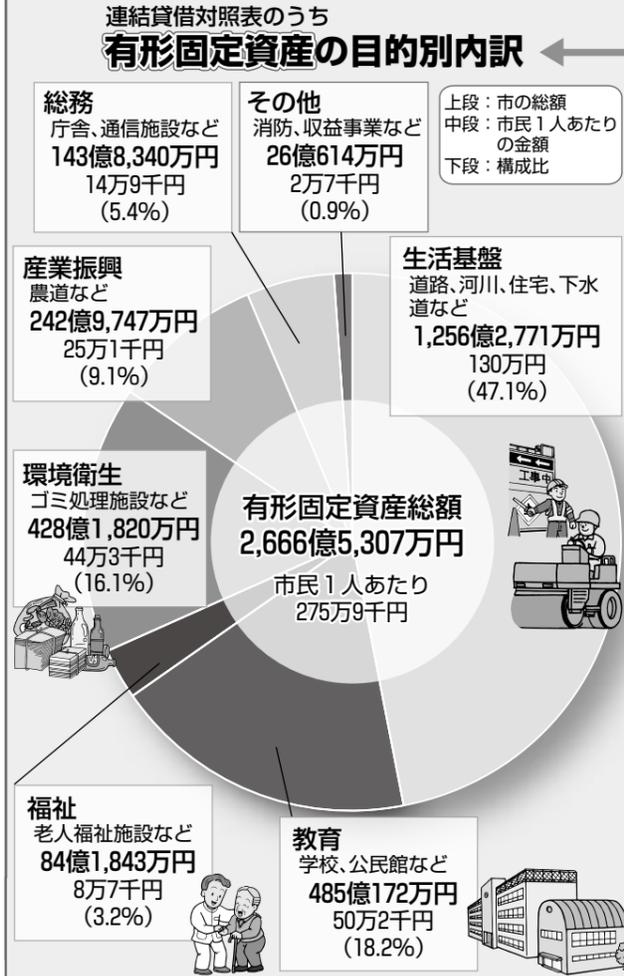
連結資金収支計算書は、1年間の市全体の現金収支が、どのような理由で増減しているかを、性質別に区分して整理したものです。

期首資金残高(※1)	210億2,875万円
収支内訳	
○経常的収支	99億3,110万円
○公共資産整備収支 △22億3,496万円	
○投資・財務的収支 △83億4,796万円	
○経費負担割合変更に伴う差額 △140万円	
当期収支	△6億5,322万円
期末資金残高(※2)	203億7,553万円

①連結貸借対照表

連結貸借対照表は、決算日(平成26年3月31日)に市全体が所有する現金や債権、資産形成のために投資された資金などが、どのくらいあるかを示したもので『バランスシート』と呼ばれています。貸借対照表は、資産・負債・純資産の3つの要素から構成されています。

借方		貸方		
1. 公共資産	2,731億2,774万円	【負債の部】	1. 固定負債	1,124億2,063万円
有形固定資産(A)	2,666億5,307万円		2. 流動負債	105億7,769万円
無形固定資産	54億4,623万円		負債合計(B) 1,229億9,832万円	
売却可能資産	10億2,844万円		【純資産の部】	純資産合計(C)
2. 投資等	117億2,150万円	負債・純資産合計 3,073億2,721万円		
投資・出資・貸付金	17億3,243万円			
基金等	89億4,485万円			
3. 流動資産	224億7,026万円			
資金	203億7,553万円			
未収金など	20億9,473万円			
4. 繰延勘定	771万円			
資産合計	3,073億2,721万円			



横手市民1人あたりの
貸借対照表(バランスシート)

資産	318万円	負債	127万円
		純資産	191万円

人口96,665人で計算
(平成26年3月末日現在・住民基本台帳)

貸借対照表からわかること

社会資本整備の結果を示す有形固定資産のうち、純資産による整備割合を見ることによって、これまでの世代が既に負担してきた割合を知ることができます。また、負債による整備割合を見ることにより、将来世代による負担の割合がわかります。
○これまでの世代の負担比率 69.1%(C)÷(A)
○将来の世代の負担比率 46.1%(B)÷(A)
※資産のうち有形固定資産に対するそれぞれの割合のため、両比率の合計は100%になりません。

※1 期首：平成25年度当初現在高 ※2 期末：平成25年度末現在高



催し 屋根雪対策実証実験・結果報告会

「横手市の新しい屋根雪対策を考えるNPO」が、今年の冬に行った実証実験の結果を報告します。事前の申し込みは不要です。興味のある方はぜひご参加ください。

- 日時/3月27日(金)午前10時～11時
場所/Yぶらぎ3階
問合せ/市建設部建築住宅課 ☎35・2224

催し ゆつぷる「春風待湯」

岩手県花巻市出身の演歌歌手「羽山るみ子さん」の歌謡ショーを開催します。

- 日時/3月22日(日)午後1時30分～
場所/ゆつぷる大広間
料金/入館料のみ(3時間まで大人400円、3時間以上600円※入浴料含む)

お知らせ 国の教育ローン(日本政策金融公庫)のご案内

高校、大学等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。詳しくはホームページ「国の教育ローン」をご覧ください。お問い合わせください。

- 金利/年2.25%以内固定
返済期間/15年以内※母子家庭世帯等は1.85%
問合せ/教育ローンコールセンター ☎0570・008656
問合せ/JICA東北 ☎022・223・4772

講座 求職者支援訓練「ITビズネス基礎科」募集

求職者向けとして3カ月間、パソコンの基礎やワープロ、表計算ソフトの操作等を学びます。

- 日時/4月30日(木)～7月29日(水)午前9時～午後3時50分※土日・祝日は休み
場所/株しすてむ工房
受講料/無料(テキスト代別)
対象者/ハローワークに求職申し込みをしている方で、職業訓練その他の支援の必要性を認められる方

- 定員/15人※4月10日(金)午後1時から面接等で選考
申込期限/4月6日(月)
給付金/一定の要件を満たす場合、受講期間中に給付金を受けられる制度があります。
申込み/ハローワーク横手 ☎32・1165

相談 不動産鑑定評価の日に無料相談会を開催します

地価公示・地価調査等の標準価格や、不動産の価格・賃料など不動産鑑定に関する相談に応じます。事前の申し込みは不要です。

- 日時/4月10日(金)午後1時30分～4時30分
場所/Yぶらぎ

問合せ/一般社団法人秋田県不動産鑑定士協会

☎018・884・1509

相談 多重債務無料相談窓口

東北財務局秋田財務事務所では、借金をかかえお悩みの方々の相談に応じています。必要に応じ専門家に引き継ぎを行います。お気軽にご相談ください。

- 受付日時/平日の午前8時30分～午後4時30分(正午～午後1時除く)
相談窓口/東北財務局秋田財務事務所(秋田市山王)
専用電話/ ☎018・862・4196

お知らせ 自衛隊横手地域事務所からのお知らせ

自衛隊の概要および各種試験の案内について説明します。

- 日時/4月25日(土)午前10時～正午
場所/Yぶらぎ
幹事候補生(一般募集)
募集期限/5月1日(金)
対象/「大卒程度試験」
22歳以上26歳未満の方
20歳以上22歳未満の方は大卒見込(含)
修士課程修了者見込(含)等で、20歳以上28歳未満の方

《共通事項》 問合せ/申込み/自衛隊横手地域事務所 ☎32・3920

お知らせ 平成27年度労働基準監督官採用試験

申し込みはインターネットで行ってください。詳細は、秋田労働局ホームページ「労働基準監督官の採用試験について」をご覧ください。

- 受験資格/昭和60年4月2日から平成6年4月1日生まれの方、平成6年4月2日以降生まれで、①大学を卒業した方および平成28年3月までに大学を卒業する見込みの方、または人事院が①と同等の資格があると認める方
受付期間/4月1日(水)午前9時～13日(月)受信有効
一次試験日時/6月7日(日)午前9時35分～午後6時5分
試験場所/秋田大学教育文化学部3号館(秋田市手形)
問合せ/秋田労働局総務部総務課人事係 ☎018・862・6681

お知らせ 平成27年度国家公務員採用試験

申し込みはインターネットで行ってください。詳細は、人事院ホームページ「国家公務員試験採用情報ナビ」をご覧ください。

- 試験科目/秋田大学教育文化学部3号館(秋田市手形)
問合せ/秋田労働局総務部総務課人事係 ☎018・862・6681

《共通事項》 問合せ/人事院東北事務局第二課試験係 ☎022・221・2022

お知らせ 東北地区国立大学法人等オープンセミナー

国立大学法人等職員の仕事内容や魅力を発信し、理解を深めていただくために開催します。

- 日時/5月21日(木)午後4時30分～6時30分
場所/秋田大学手形キャンパス(大学会館1階新食堂)
対象/平成27年度東北地区国立大学法人等職員採用試験の受験資格(昭和60年4月2日以降に生まれた方)がある方
受付開始/4月13日(月)※ホームページの専用フォームから、事前の予約が必要です。
問合せ/東北地区国立大学法人等職員採用試験実施委員会採用試験事務室 ☎022・217・5676

市南部斎場の火葬時間等が変更になります

4月1日から、南部斎場(増田地域)の火葬回数および火葬時間が下記のとおり変更になります。これに伴い、火葬後に利用できる南部斎場併設の葬儀場の利用時間も変更になります。

- 火葬回数/1日4回
火葬時間/①午前9時、②午前10時、③午後1時、④午後2時
葬儀場/1日1組のみ利用可(④の場合は利用不可)
問合せ/市市民生活部市民課 ☎35-2176

みんなで東北楽天イーグルスを応援しよう! 横手発着、バス付き観戦チケット

- 日時/4月11日(土)午前10時(横手体育館前発)～午後2時(試合観戦)～午後9時(到着予定)
場所/楽天Koboスタジアム宮城(仙台市)
参加費/5,000円(税込)
応募資格・定員/チーム秋田会員・40名
応募方法/球団ホームページより応募
問合せ/市スポーツ振興課 ☎35-2173

3/21開催 ひらか産フェアin朝市を開催します

平鹿産作物の消費の拡大と朝市の活性化を図るため、ひらか産フェアin朝市を開催します。地元農家が丹精込めて作った農産物の特別販売や、買い物をして新米すくいとりチャレンジなど、たくさんの催しを行いますので、是非ご来場ください。

- 日時/3月21日(土)午前9時～正午
場所/平鹿ショッピングエリア
内容/◎新米すくいとりチャレンジ(朝市商品購入者対象)
◎農産物販売
◎清原紅蓮隊演武
◎平鹿産米おにぎり・味噌汁・甘酒の振る舞い(無くなり次第終了)
◎餅まき(①午前10時～②午前11時～)
問合せ/平鹿地域局産業建設課 ☎24-1118



～行政情報をお手元に～ 『横手市くらしの便利帳』を改訂します

市では、官民協働事業として市民の皆さんの暮らしに関わる情報をまとめた『横手市くらしの便利帳』を平成24年3月に発行し、市内の各世帯や転入者に配布しました。発行から3年が経過し、新たな情報を提供するために、現在、改訂版の作成作業を進めています。前回同様、株式会社サイネックス(本社・大阪市)が広告主を募り、その収入で市が提供した情報をガイドブックとしてまとめます。3月から同社が市内の事業所や医療機関等を訪問し、発行のご案内と協力依頼を行っていますので、よろしくお願ひします。



A4版で140ページを予定している便利帳

- 新しい『横手市くらしの便利帳』は、6月の発行を予定しており、市内全世帯や転入者等に配布します。
問合せ/市総務企画部秘書広報課 ☎35-2162

不動産の登記申請時に必要な『価格通知書』の取り扱いが変更となります

横手市と秋田地方法務局の間において、一部の通知が電子化されました。それに伴い、これまで、登記申請者が手続きのため市役所に来庁し交付を受けていた『価格通知書』の法務局への提出が原則不要となります。変更点についてお知らせします。

- ◎『価格通知書』に代わり、納税通知書の送付時に添付される『固定資産税明細書兼名寄帳』などにより不動産価格を事前に確認の上、登録免許税を納付してください。
◎『価格通知書』の交付は原則廃止。ただし、移行期間として、当分の間は現在の取り扱いを継続します。
問合せ/市財務部資産税課 ☎32-2767
法務局大曲支局 ☎0187-63-2100、法務局湯沢支局 ☎0183-73-2450(増田・十文字地域)

【お詫びと訂正】
市報3月1日号の11ページ「浄化槽設置への助成」の交付条件に誤りがありました。訂正してお詫びいたします。
(誤)平成27年3月31日までに使用する方
(正)平成28年3月31日までに使用する方

いどばたプラザ

掲載を希望する場合は、発行日の「20日前まで」に内容がわかるものを広報係(連絡先は最終ページに掲載)にお寄せください。

つかえる英語講座(外国人教師による中級英会話)
●日時/3月17日(火)午後7時15分～8時45分 ●場所/Y²ぶらざ ●参加費/1回1,000円(学生300円) ●問合せ/田口さん ☎080-1829-4754

十文字和紙作品展
●期間/3月20日(金)～30日(月)午前10時～午後4時※初日は正午から、最終日は午後3時まで ●入場料/無料 ●場所・問合せ/ね・ま～れ(十文字)※火曜休館 ☎42-5320

気孔愛好会『みんなの無料気孔教室』
●日時/3月21日(土)・28日(土)・4月4日(土)・11日(土)、午後2時～4時 ●場所/浅舞公民館 ●問合せ/気孔愛好会 ☎080-9660-5859

リンパケア体験講座
家族の健康管理や仕事などに役立ててみませんか。
●日時/3月23日(月)・4月4日(土)・27日(月)、午前10時30分～正午 ●場所/さかえ館 ●参加費/500円※要予約 ●問合せ・申込み/中村さん ☎090-5595-0800

とっぴんばらりのブー『第145回 昔語りの会』
もうすぐ訪れる春の足音を感じながら、昔語りを聞いてみませんか。
●期間/3月28日(土)午後1時30分～ ●場所/こうじ庵(鍛冶町) ●入場料/無料 ●問合せ/菅原さん ☎080-5225-5903

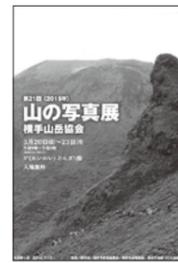
新一年生集まれ!!『入学直前準備教室』
●日時/3月29日(日)午後1時～2時30分(受付:午後0時30分～) ●場所/Y²ぶらざ3階 ●参加費/無料 ●対象/年長児とその保護者 ●講師/全家研ボピー本部教育対話主事 長津芳氏 ●内容/『じこしょうかいのしかた』、『さんすう、だいすき!』、『先生との上手な関わり方』、教育相談など ●問合せ/全家研ボピー秋田県南支部 ☎32-8099

第126回 南の館『月例市民将棋大会』
●日時/4月5日(日)午前10時～ ●場所/十文字文化センター ●日時/一般1,200円、高校生以下800円(昼食、賞品、参加賞付) ●問合せ/佐藤さん ☎090-3365-2720

歌の好きな人集まれ!!～思っきり歌声喫茶～
●日時/4月9日(木)午後7時～ ●場所/煉瓦屋(寿町) ●演奏曲/花のまわりで、青春時代、襟裳岬ほか20曲以上 ●参加費/1,000円(飲み物・洋菓子付)※要予約 ●申込み/NPOヒューマニティコミュニケーション(煉瓦屋内) ☎33-2811

横手山岳協会『第21回山の写真展』

会員が撮影した県内外の山岳風景や高山植物の写真など、約80点を展示します(入場無料)。
◆期間/3月20日(金)～23日(月) 午前9時～午後5時(最終日は午後4時まで)
◆場所/Y²ぶらざ
◆問合せ/横手山岳協会 山崎さん ☎53-3131



講座 アビリティイコース「公共職業訓練」受講生募集
ハローワークに求職申込をされている方で、新たな技術を習得したい方を対象に募集します。
●訓練科・定員/●金属加工科・15人
●住宅リフォームデザイン科・18人
●訓練期間/5月11日(月)～10月30日(金)
●訓練時間/午前9時20分～午後3時40分
●受講料/無料(資料代は別途)
●申込期限/4月6日(月)
●場所・問合せ/ポリテクセンタ1秋田(潟上市) ☎018-873-3178

募集 秋田県オルガン奏者養成講座2015受講生募集
アトリオン音楽ホールでは、パイプオルガンの魅力に触れながら、オルガン演奏に必要な知識や技術を学ぶ受講生を募集しています。
●受講内容/講師による個人レッスン(6月～3月までの間に、各1時間程度を全6回実施)や公開講座の受講
●受講料/50,000円
●募集人員/初級コースとフォロアップコースで計20人
●申込期限/4月13日(月)
●受講場所・問合せ/秋田アトリオン(秋田市中通二丁目) ☎018-836-7803

～横手川漁業協同組合よりお知らせ～ 高校生以下の遊魚料金を無料化します

横手川漁業協同組合では、市民の皆さんに河川の水質浄化に関心をもってもらうため、この度、サケを除く魚種に対し、高校生以下の遊魚料金を無料とします。ただし、釣りの遊魚規則(禁漁区域・禁漁期間)を遵守してください。なお、高校生は証明書の携帯、小学生は大人による同伴が義務付けられています。
◆魚種と法規(内容)/
◎アユ→7月1日解禁～10月31日まで
◎溪流漁(ヤマメ・イワナ)→4月1日解禁～9月20日まで
◎サクラマス→4月1日解禁～8月31日まで
※サクラマスを採捕した場合は、横手川漁業協同組合(☎36-3355)などに、捕獲した場所・日時・体長を報告する義務があります。
◎コイ・フナ・一般雑魚(ウグイ・オイカワ・ナマズ・カジカ等)→産卵期(4月1日～5月15日)は禁漁
◆問合せ/横手川漁業協同組合・横手川放流担当 大和さん ☎090-6785-1258

観光ガイドブックが完成しました

社員からの情報を基に、NEXCO東日本が製作したガイドブック『はいからな旅』の北東北版・南東北版を差し上げます。ご自由にお持ち帰りください。
◆部数/両版50部程度(先着)
◆配置場所/かまくら館1階 サンプルム
◆問合せ/東日本高速道路(株)東北支社 横手管理事務所 ☎35-6083



休館日

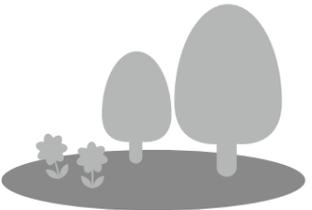
ご利用前にご確認ください

横手図書館	3月18・25日、4月1日	ゆっふる	3月18日
増田図書館	3月16・23・30日、4月1日	ゆとり館	3月17・24・31日
平鹿図書館	3月17・24・31日、4月1日	えがおの丘	3月16・23・30日
雄物川図書館	3月18・25日、4月1日	大森健康温泉	3月16・23・30日
大森図書館	3月17・24・31日、4月1日	ゆとりおん大雄	3月18・19日、4月2日
十文字図書館	3月18・25日、4月1日	健康の駅トレーニングセンター(東部)	3月18・21・25日、4月1日
山内図書室	3月15・21・22・28・29日、4月4・5日	〈西・南部〉	3月15・21・22・28・29日、4月4・5日
大雄図書室	3月15・21日	子どもと老人のふれあいセンター	3月16・23・30日
雄物川郷土資料館	3月16・23・30日	南部シルバーエリア	3月16・23・30日

診療日

ご利用前にご確認ください

増田町診療所(耳鼻咽喉科)	3月18・25日、4月1日(水) / 14:00～15:30	上平野沢へき地診療所(内科)	3月19・26日、4月2日(木) 吉谷地 / 13:00～15:00 山内武道 / 15:10～17:00
大沢診療所(内科)	3月23日(月) / 13:30～15:00		
三又へき地診療所(内科)	3月17・24・31日(火) / 13:30～16:30		



献血日程

400ml献血にご協力ください

月日・地域	実施場所	受付時間	種類
3月18日(水) 平鹿	横手市役所平鹿庁舎	10:00～11:30	全血
	秋田県果樹試験場	13:30～14:00	
	みちのくコカ・コーラボトリング(株) 横手・湯沢営業所	15:00～16:00	
3月24日(火) 十文字	南十文字光学	10:00～10:45	全血
	全農秋田県本部県南園芸センター	12:30～13:00	
3月27日(金) 横手	まめでらが～道の駅十文字	14:00～16:00	全血
	(株)アイ・クリエイト	10:00～10:45	
	秋田いすゞ自動車(株)横手営業所	12:30～13:00	
	(株)秋田ふるさと村	14:00～16:00	

暮らしのカレンダー



災害情報は「横手かまくらFM」77.4MHzで ! 3.15 ▶4.5

3 /	ひな人形展 ~押絵とつるし飾り~▶~4月12日 9:00~17:00(入館は16:30まで)、雄物川郷土資料館 鬼灯の冷徹原画展▶~29日 9:30~17:00(入館は16:30まで)、増田まんが美術館 日々の写生 ~画家たちの生きた時代~▶~4月19日 9:30~17:00(入館は16:30まで)、秋田県立近代美術館 よこいち。▶10:00~16:00、Y ² ぶらざ 急 平鹿総合病院(和賀医師・妹尾医師※1)☎32-5124 急 小田嶋まさる内科(横手)☎38-8951 児 平鹿総合病院(岡田医師)☎32-5124
15 日	行 雄物川地域局特別会議室▶10:00~12:00
16 月	行 社協・大雄福祉センター(ふれあい館)▶9:30~12:00 心 社協・山内福祉センター(ゆうらく館) よこてアグリマーケティング推進セミナー ▶14:00~17:00、サンサン横手 法 本庁舎(かまくら館隣) ▶13:00~15:00、市くらしの相談課☎35-4099 心 社協・平鹿福祉センター(ゆとり館)
17 火	19 木
18 水	20 金
19 木	21 土
20 金	22 日
21 土	23 月
22 日	24 火
23 月	25 水
24 火	26 木
25 水	27 金
26 木	28 土
27 金	29 日
28 土	30 月
29 日	31 火
30 月	4 /
31 火	1 水
4 /	2 木
1 水	3 金
2 木	4 土
3 金	5 日

『横手公園展望台』は4月1日(水)から開館します
◆開館期間/11月30日(月)まで、9:00~16:30
◆問合せ/観光物産課☎32-2119

第3回じゅうもんじ音楽祭 Pick up!

■3月28日(土)14:00~

2部構成で開催する『じゅうもんじ音楽祭』。今回は、『和』と『洋』それぞれのゲストを迎え、ソロやアンサンブル、コラボ演奏をお届けします。



また、結成30周年を迎えた『十文字スワンコーラス』などが出演し、懐かしい名曲の数々を披露します。ぜひご来場ください。

- ◆場所/十文字文化センター
- ◆入場料/無料※整理券が必要です。十文字地域局、十文字文化センター、Y²ぶらざで配布しています。
- ◆問合せ/十文字地域局地域振興課 ☎42-5111

雄物川小学校を一般公開します Pick up!

4月1日の開校に先立ち、雄物川小学校の校舎を一般公開します。

- ◆日時/3月20日(金)・22日(日)
午前10時~午後3時
- ※内履きをご持参ください。また、駐車の際は雄物川地域局駐車場をご利用ください。駐車台数が限られていますので、できるだけ乗り合いでお越しください。
- ◆問合せ/市学校統合推進課 ☎35-2145

小・中学校入学式日程 Pick up!

【小学校】
4月7日(火)
10:00~/栄、黒川、金沢、醍醐、睦合
4月8日(水)
9:30~/朝倉
10:00~/境町、増田、浅舞、吉田、大森、雄物川、十文字第二、植田、山内、大雄
13:30~/横手南、旭、十文字第一
【中学校】
4月7日(火)
13:30~/横手清陵学院、平鹿、十文字、山内
14:00~/横手南、横手北、増田、横手明峰

親子でどうぞ 無料映写会 ~ 南部シルバーエリア(大森町)
◆上映時間/午後1時~ ◆問合せ/☎26-3880
3月15日(日)「カンフーパンダ2」 [90分]
3月22日(日)「カールじいさんの空飛ぶ家」 [96分]
4月5日(日)「アナと雪の女王」 [102分]

横手市の人口

総数	95,707人 (-93)	/	34,485世帯(-25)
男	45,321人 (-41)		
女	50,386人 (-52)		※2月末現在(前月末比)

【無料相談】**行**…行政 **法**…法律(要予約) **人**…人権
心…心配ごと(9:30~12:00) 問合せ/社協各福祉センター
【救急医療】**急**…休日救急当番医(9:00~12:00)
※1…3月の第3日曜日は整形外科の医師も診察します
児…日曜夜間小児救急外来(受付18:00~21:00)
【社会保険年金相談】本庁舎 1階相談窓口☎32-2111(内線8528)
・毎週月曜~木曜 9:30~12:00/13:00~15:30